

平成29年度 学校評価【保護者；年度末】

秋田県立ゆり支援学校

1 教育に関する保護者アンケート【年度末】のまとめ

| | | |
|-------------------------------------|----------------|---------|
| ○評価が高かった項目（平均評価3.7以上） ※4項目 | | |
| No.8 個別の指導計画の活用 | 3.8 | |
| No.20 行事や校外学習の回数や内容、経費 | 3.8 | |
| No.25 学校給食 | 3.8 | |
| No.19 修学旅行や宿泊学習、校外学習等の学部行事の充実 | 3.7 | |
| ●評価が低かった項目（平均評価3.4以下） ※2項目 | | |
| No.7 教育課程、学習内容、指導方法 | 3.4 | |
| No.17 進路に関する情報提供 | 3.4 | |
| ○昨年度【年度末】より高い評価項目 ※7項目 | | H28 H29 |
| No.8 個別の指導計画の活用 | 3.6→3.8 (+0.2) | |
| No.20 行事や校外学習の回数や内容、経費 | 3.6→3.8 (+0.2) | |
| No.13 悩みや希望などへの理解、対応 | 3.4→3.5 (+0.1) | |
| No.14 良さを伸ばす指導 | 3.5→3.6 (+0.1) | |
| No.15 子どもにあった進路指導 | 3.4→3.5 (+0.1) | |
| No.16 社会参加や自立に必要な力 | 3.5→3.6 (+0.1) | |
| No.25 学校給食 | 3.7→3.8 (+0.1) | |
| ●昨年度【年度末】より低い評価項目 ※6項目 | | H28 H29 |
| No.3 職員同士が連携、協力 | 3.6→3.5 (-0.1) | |
| No.5 学校の施設設備 | 3.6→3.5 (-0.1) | |
| No.17 進路に関する情報提供 | 3.5→3.4 (-0.1) | |
| No.18 儀式や運動会等、学校全体の行事 | 3.7→3.6 (-0.1) | |
| No.21 交流及び共同学習 | 3.6→3.5 (-0.1) | |
| No.22 部活動 | 3.6→3.5 (-0.1) | |

2 意見、要望等 ○印；良かった点、▲印；改善を必要とする点、◎印；改善に向けた提案等

【小学部】

○いつも子どもや親のために、いろいろと計画を立ててくださるので、ものすごくありがたいと思っています。

【中学部】

○学校へ毎日楽しく登校しているので、とても安心してしています。

◎もっといろいろな学校（由利本荘市内の小・中・高校、にかほ市内の小・中・高校、各特別支援学校）と交流してほしいと思います。そしてゆり支援学校をもっと知ってほしいと思います。

【高等部】

○先生方にはいろいろな面で指導をしてもらっていますので、このままでいいと思います。

○良くしてくれていると思います。

▲先生たちが忙しいのは分かりますが、子どもの性格をもう少し理解してもらい対応してほしいと思います。

▲児童生徒個人個人に合わせた教育が本当にできているのでしょうか。もう少し保護者の意見も取り入れてほしいと思います。

▲うちの子は意味が分かっているのか、いないのか、曖昧に言葉を使うことがあります。家でも教えたり辞書で調べさせたりしていますが、学校でも教えながら会話をしてほしいです。そうすれば、返事や挨拶以外にもいろいろと自信をもたせられると思います。

◎ゆりフェス等の開催時、地域へもっとアピールしてゆけば、交流や理解が多くなると思います。

◎行事等で休みを取らなければならないものなのか、よく分からないときがあるので、初めて経験する保護者向けにお知らせなどを掲載していただくと親切だと思います。

◎皆さん、PTA活動に積極的ですごいなあと感じます。今まで何とかお休みをもらい、午前中のPTA役員会に出席してきましたが、午後からの役員会開催は可能でしょうか。午後からの方が、ほかの方も仕事を休みやすいような気がします。

◎もっと多くの保護者の方がPTA活動に参加していただけるようにしていくには、どうしたらよいか要検討です。親同士の交流会なども必要ではないでしょうか。

3 集計結果や自由記述（意見、要望等）から読み取れること

- P T A 活動への保護者参加を促す工夫（手立て）→ P T A アンケートを基に検討・改善
- 児童生徒一人一人の実態や特性、ニーズ等に応じた指導 → 保護者への丁寧な説明と共通理解
- 「0 = 無回答（よく分からない）」の回答が多いことの分析及び対応

《 アンケート【年度末】集計結果 》

| | |
|--------------|------------|
| 【回答数】 | |
| 全体 | 89名 |
| ・小学部 | 17名 |
| ・中学部 | 22名 |
| ・高等部 | 50名 |

| | |
|---------------|------------------|
| 【評価】 | |
| 4 = そう思う | 1 = そう思わない |
| 3 = ややそう思う | 0 = 無回答（よく分からない） |
| 2 = あまりそう思わない | |

| 領域 | No. | 評価内容 | 回答数 (H29年度末比率%) | 4 | 3 | 2 | 1 | 0 | H29年度末評価 (H28年度末評価) |
|--|-------------------------------|--|--------------------|------------|----------|------------|------------|------------|------------------------|
| 学校運営 H29 3.56 ↓ H28 3.60 | 1 | 職員は、今年度の学校運営の重点事項を理解し、学部、学年（学級）の指導方針や考えと合わせて保護者にわかりやすく伝えている。 | 53 59.6 | 29 32.6 | 4 4.5 | 0 0.0 | 3 3.4 | 3 (3.6) | |
| | 2 | 職員は、特別支援学校の役割を意識し、魅力ある学校づくりに取り組んでいる。 | 57 64.0 | 24 27.0 | 6 6.7 | 0 0.0 | 2 2.2 | 3 (3.6) | |
| | 3 | 職員同士が連携、協力してそれぞれの仕事にあたっている。 | 51 57.3 | 26 29.2 | 8 9.0 | 0 0.0 | 4 4.5 | 3 (3.6) | |
| | 4 | 児童生徒は、学校生活を楽しみ、満足している。 | 56 62.9 | 26 29.2 | 3 3.4 | 0 0.0 | 4 4.5 | 3 (3.6) | |
| | 5 | 学校の施設設備を活用した教育活動がなされている。 | 47 52.8 | 36 40.4 | 2 2.2 | 0 0.0 | 4 4.5 | 3 (3.6) | |
| 学習指導 生活指導 H29 3.59 ↑ H28 3.56 | 6 | 職員は、児童生徒の特性や発達段階をよく理解している。 | 50 56.2 | 27 30.3 | 7 7.9 | 1 1.1 | 5 5.7 | 3 (3.5) | |
| | 7 | 現在の教育課程、学習内容や指導方法は児童生徒のニーズに合っている。 | 50 56.2 | 27 30.3 | 5 5.7 | 1 1.1 | 6 6.7 | 3 (3.4) | |
| | 8 | 職員は、「個別の指導計画」を活用した指導に努めている。 | 58 65.2 | 27 30.3 | 2 2.2 | 0 0.0 | 2 2.2 | 3 (3.6) | |
| | 9 | 職員は、特別支援教育の専門性に基づいた授業を展開している。 | 54 60.7 | 24 27.0 | 6 6.7 | 0 0.0 | 5 5.7 | 3 (3.6) | |
| | 10 | 職員は、児童生徒の教育に熱心に取り組み授業の充実に努めている。 | 57 64.0 | 26 29.2 | 5 5.7 | 0 0.0 | 1 1.1 | 3 (3.6) | |
| | 11 | 職員は学習活動の評価をきちんとしている。 | 57 64.0 | 23 25.8 | 4 4.5 | 0 0.0 | 5 5.7 | 3 (3.6) | |
| 生徒指導 進路指導 H29 3.52 ↑ H28 3.46 | 12 | 寄宿舎では、児童生徒の個々の実態に応じ生活指導に努めている。 | 28 31.5 | 14 15.7 | 3 3.4 | 0 0.0 | 44 49.4 | 3 (3.6) | |
| | 13 | 職員は、児童生徒の悩みや希望などを理解し適切な対応をしている。 | 46 51.7 | 30 33.7 | 7 7.9 | 0 0.0 | 6 6.7 | 3 (3.5) | |
| | 14 | 職員は、児童生徒の良さや可能性に着目し、その良さを伸ばす指導をしている。 | 54 60.7 | 27 30.3 | 5 5.6 | 0 0.0 | 3 3.4 | 3 (3.5) | |
| | 15 | 職員は、児童生徒に合った進路指導を行っている。 | 47 52.8 | 27 30.3 | 7 7.9 | 1 1.1 | 7 7.9 | 3 (3.4) | |
| | 16 | 学校は、卒業後を見据えた社会参加や自立に必要な力を育てている。 | 50 56.2 | 30 33.7 | 3 3.4 | 0 0.0 | 6 6.7 | 3 (3.5) | |
| 17 | 職員は、進路について、家庭への情報提供を適切に行っている。 | 43 48.3 | 34 38.2 | 6 6.7 | 1 1.1 | 5 5.6 | 3 (3.5) | | |
| 行事等 H29 3.62 ↓ H28 3.64 | 18 | 儀式や運動会等、学校全体の行事は充実している。 | 59 66.3 | 27 30.3 | 2 2.2 | 0 0.0 | 1 1.1 | 3 (3.7) | |
| | 19 | 修学旅行や宿泊学習、校外学習の学部の行事は充実している。 | 64 71.9 | 21 23.6 | 3 3.4 | 0 0.0 | 1 1.1 | 3 (3.7) | |
| | 20 | 行事や校外学習の回数や内容、経費は適切である。 | 64 71.9 | 20 22.5 | 3 3.4 | 0 0.0 | 5 5.6 | 3 (3.6) | |
| | 21 | 他の学校や地域との交流及び共同学習は充実している。 | 53 59.6 | 27 30.3 | 6 6.7 | 0 0.0 | 3 3.4 | 3 (3.6) | |
| 22 | 部活動は、充実した活動になっている。 | 38 42.7 | 30 33.7 | 2 2.2 | 0 0.0 | 19 21.3 | 3 (3.6) | | |
| その他 H29 3.62 ↑ H28 3.60 | 23 | 学校の安全管理（事故防止対策、緊急体制、個人情報の管理など）はできている。 | 53 59.6 | 30 33.7 | 3 3.4 | 0 0.0 | 3 3.4 | 3 (3.6) | |
| | 24 | 学校は、関係機関と連携して、適切な支援に努めている。 | 47 52.8 | 35 39.3 | 2 2.2 | 1 1.1 | 4 4.5 | 3 (3.5) | |
| | 25 | 学校給食は、メニューや栄養が考慮され、食育を推進している。 | 71 79.8 | 18 20.2 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 3 (3.7) | |
| | 26 | P T A 活動や面談等を通して、保護者と職員の連携、協力関係が図られている。 | 59 66.3 | 22 24.7 | 6 6.7 | 0 0.0 | 2 2.2 | 3 (3.6) | |
| | 27 | 学校理解のための地域への情報発信に努めている。 | 56 62.9 | 26 29.2 | 3 3.4 | 1 1.1 | 3 3.4 | 3 (3.6) | |